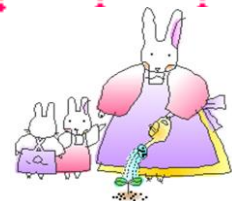


# がん患者さんにご家族のための おしゃべりサロン

都立駒込病院  
サロン便り No. 87  
(2019年5月発行)



2019年4月12日に第94回“おしゃべりサロン”を開催しました。体験者12名（男性3名、女性9名）、家族2名（女性2名）、合計14名の方が参加されました。今回は、治療を始めたばかりの方から10年以上のベテランまで幅広いメンバーが集まりました。がんに対する気持ちは時とともに変わっていきませんが、病気の悩みは多かれ少なかれみんなが経験すること。体験者ならではの分かち合いで、和やかな雰囲気になりました。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ①自分のことは自分の言葉で話すこと。
- ②他の方のお話は、善し悪しを評価しないで最後まで聴くこと。
- ③サロンでのお話はこの場限りにすること。SNSへの投稿、録音、写真撮影は禁止。以上の3点をお願いしました。

○病気になってから体調に波があるので、疲れない範囲でできることを趣味としてやっている。それでも楽しめない時は、充電するための期間だと思ふことにしている。

○入院中、高校時代の同級生が遊びに来てくれて、笑って話をするのができた。すると、いつもは気分が悪くなり、苦手だった食事もとることができた。笑うことの大切さを感じた。

○ずっと仕事をしていて家にいなかったもので、子どもから「家にいてくれて嬉しい」と言われた。病気になったことでプラスになれたことはよかった。

○見た目では症状がわからないので、電車などで優先席に座っていると周囲の目が辛い。

○ヘルプマーク(右図)をつけたら良いのではないかと。駒込病院でも総合受付で配布している。



○がんになってから生きるということをもじめに考えるようになった。今は「やりたいことリスト」を作っている。

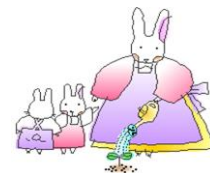
○がんになっても、笑いたい時は笑い、泣きたい時は泣く、というのがいいのだと思う。自分もそうしていきたい。

○がんになる前の生活と全く同じ状態には戻れないと思うが、がんのことばかりを考えないでいられるようになりたい。

○身近にがん患者がいなかったもので、世界中で自分だけががんのような気がしていた。でもサロンで色々話せたり、聞けたりしてよかった。

体験や想いを分かち合った内容を、ごく一部ですがご紹介させていただきました。次回もスタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 次回・次々回のご案内



- 日時：毎月・第2金曜日（13時～15時）  
2019年6月 14日（金）  
2019年7月 12日（金）
  - 場所：都立駒込病院 本館3階  
患者サロン(中央エレベーター横)
  - 対象：主にがん患者さん・ご家族  
どちらの医療機関にかかっている方も参加できます。
- \* 予約はいりません / 参加費は無料です